

ひいおばあちゃんとデイサービス

北名古屋市立師勝東小学校三年

氣賀澤 湊

ほくのひいおばあちゃんは、ろう人ホームのデイサービスに通っています。ひいおばあちゃんがデイサービスでどんなことをしているか知りました。ひいおばあちゃんがデイサービスでどんなことをしていなかったので、家に来ていたケアマネージャーさんに話を聞いてみました。

デイサービスに着くと、体温とけつあつをはかつて体調のかくにんをします。おふろに入つてから、かん理えいようしさんが考へた昼ごはんをみんなで食べます。その後、手足の運動や頭の体を一時間して、トトイレのかいごをしてもらいます。そして、夕方家に帰ります。デイサービスに行くと、ひいおばあちゃんには、うれしいことや楽しいことがたくさんあるんだなと思いました。

ケアマネージャーさんの仕事についても聞いてみました。一番大切なことは、一人ぐらしのおじいちゃんおばあちゃんに、こまつたことはないか、話を聞くことだそうです。ケアマネージャーさんが気を使つていることは、相談している時に、「大丈夫だよ。」とおじいちゃんおばあちゃんは言つてゐるけど、むりをしていることが多いので、本当にこまつていなかを見きわめることだそうです。ほくは、「大丈夫だよ。」と言ふ一人ぐらしのおじいちゃんたちの気持ちが分かるなと思いました。

ほかには、デイサービスやおとまりの様子もかくにんするそうです。かいござつてい月に一回ずつ家をたずねて生活の様子も聞くそうです。かいござつてい

るひいおばあちゃんと、かいごをしているおじいちゃんおばあちゃんのりょう方が元気かどうかをかくにんします。それを四十五けんの家でしているそうです。大へんなんだなと思いました。

ひいおばあちゃんをかいごしているほくのおばあちゃんにも話を聞きました。ひいおばあちゃんのお世話で心配なことは、ひいおばあちゃんが夜中にしつかりねているかということだそうです。ひいおばあちゃんは、二年くらい前に夜中に家を出ていつてしまつて、歩いていたら転んでこつせつして歩けなくなり、きゅうきゅう車ではこぼれました。だから、おばあちゃんは夜にそのことが心配でねられないことがあるそうです。

家族の人にとってふくしのサービスは大切です。いつしょにすんでいるおうちの人には、デイサービスに行つてゐる間にせんたくやそうじなどの家のことができたり、休けいもできます。おじいちゃんとおばあちゃんがかいごしている様子を見ていて、大へんなんだなと思いました。

ケアマネージャーさんの話を聞いて、ひいおばあちゃんがデイサービスでどんなことをしてゐるかや、今まで知らなかつたことを知ることができました。今どは、ろう人ホームに行つて、ひいおばあちゃんがデイサービスで楽しくすごしてゐる様子を見てみたいです。

